

## オーストラリアレポート

# 豪州準備銀行は9月会合でテーパリング実施を決定

- 豪州準備銀行（RBA）は市場の予想に反し、計画通りテーパリングを実施することを決定。
- 国債買い入れ額を週50億豪ドルから週40億豪ドルに減額。購入期限は少なくとも2022年2月中旬まで延長。
- RBAはデルタ株拡大による景気悪化は一時的であり、ワクチン接種拡大後は再び景気は回復するとの見方。
- 金利先物市場ではRBAの利上げ観測が強く織り込まれており、利上げが先送りされるとの見方は少ない。

### RBAはテーパリング実施を決定

RBAは9月7日の理事会において、国債買い入れ額の縮小（テーパリング）を計画通り実施することを決定しました。市場では、足元の豪州におけるデルタ株の感染拡大を背景にRBAがテーパリングを先送りするとの見方が優勢でした。

国債買い入れ額がこれまでの週50億豪ドルから週40億豪ドルに減額される一方で、購入期限は当初予定されていた「少なくとも11月中旬まで」から「少なくとも2022年2月中旬まで」に延長することが決定されました（図表1）。

### RBAはワクチン接種拡大を見込み景気に楽観的

RBAは、足元のデルタ株拡大による景気の落ち込みは「一時的に過ぎない」とし、新型コロナウイルスワクチン接種率が一段と上昇すれば豪州景気は回復基調に戻ると景気の先行きを楽観的に見えています。足元では豪州の1日当たりの新規感染者数は1,500人前後と高水準が続いており、シドニーではロックダウン（都市封鎖）が9月末まで継続される予定となっています（図表3）。

一方、ニューサウスウェールズ州を中心にワクチン接種が急速に進み始めており、10-11月頃にも豪州のワクチン接種率（2回接種）はロックダウン規制緩和の目安である70-80%に達する可能性もあるとの見方もあるようです（図表4）。

### 市場ではRBAの利上げ観測が強く織り込まれる

豪州の銀行間金利（90日物）の先物市場では、デルタ株による感染拡大にもかかわらず、2022年から2023年の利上げ観測が強く織り込まれているようです（図表2）。

RBAは今回の理事会で国債買い入れ策を少なくとも2022年2月中旬まで延長する方針を示したものの、市場では利上げが先送りされるとの見方は限定的となっているようです。

図表1：豪州準備銀行（RBA）の声明文の要旨

- **【金利据え置き】** 政策金利（キャッシュ・レート）を0.10%で据え置き。また、2024年4月満期の豪州国債の利回り誘導目標を0.10%で据え置き。
- **【テーパリングを予定通り実施】** 9月初旬まで週50億豪ドルであった国債買い入れ額を週40億豪ドルへ減額。週40億豪ドルの国債買い入れは、「少なくとも11月中旬まで」としてきた当初予定から、「少なくとも2022年2月中旬まで」に延長。
- デルタ株による感染拡大前の豪州景気にはかなりの勢いがあったものの、デルタ株による感染拡大とそれに伴う行動規制によって景気回復は中断された。7-9月期の豪州GDPは大幅な落ち込みが見込まれる。
- こうした景気拡大の後退は一時的に過ぎないと見ている。デルタ株による感染拡大は景気回復を遅らせるものではあるが、妨げるものではない。ワクチン接種率の一段の上昇と行動制限緩和により景気は回復を取り戻すだろう。

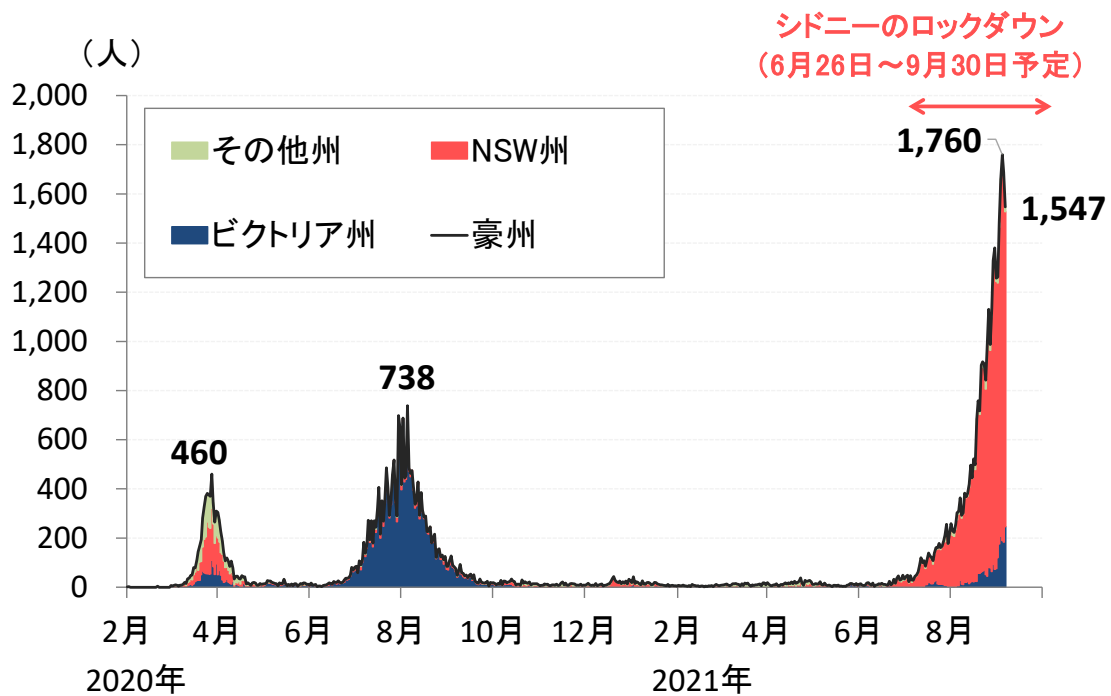
(出所) 豪州準備銀行 (注) 2021年8月3日理事会の声明文  
国債買い入れ額には州政府債も含まれる。

図表2：豪州の銀行間金利（90日物）の推移



(出所) ブルームバーグ  
(期間) 2021年1月1日~9月7日 (日次)

図表3：豪州の新型コロナウイルスの新規感染者数の推移

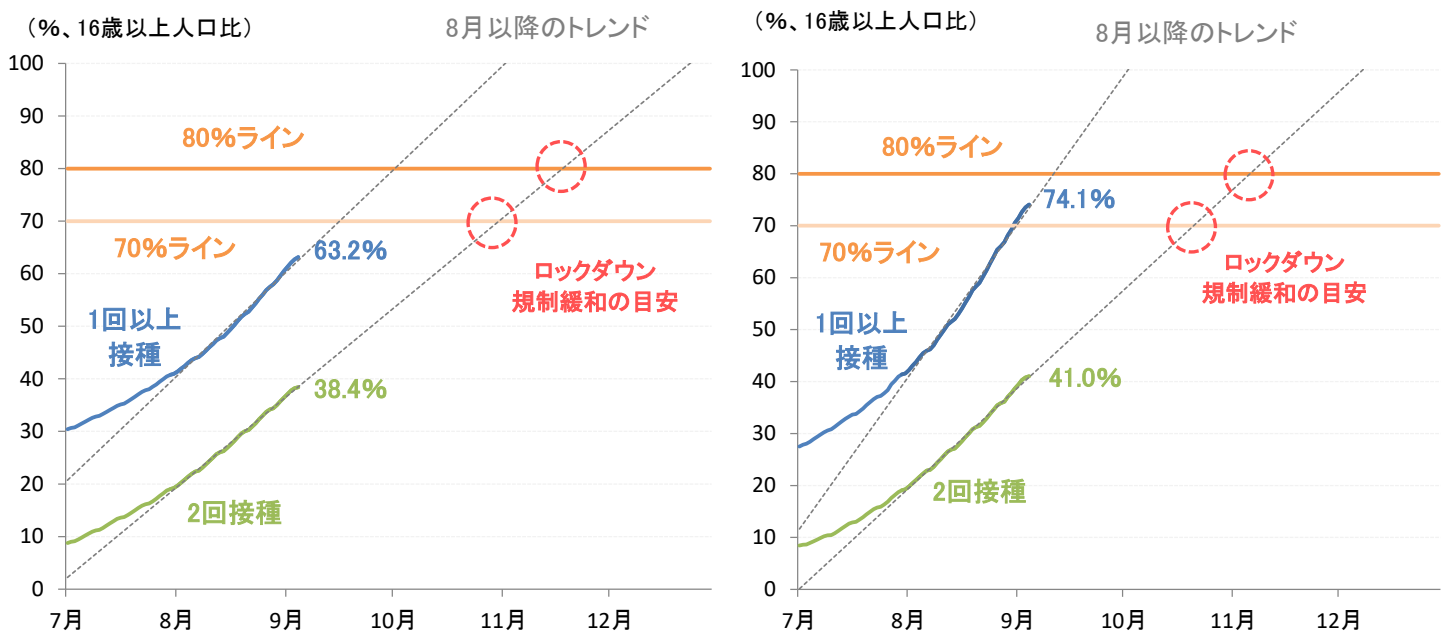


(出所) 豪州公共放送ABC  
(期間) 2020年2月1日～2021年9月6日 (日次)  
※ NSW州はニューサウスウェールズ州

図表4：豪州のワクチン接種率の推移

【豪州全体】

【ニューサウスウェールズ州】



(出所) 豪州公共放送ABC、豪州政府  
(期間) 2021年7月3日～9月6日 (日次)

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、フランクリン・テンプルトン・ジャパンの情報を基に、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506  
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）  
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>